

路網設計支援ソフト説明会を開催しました

主催：香川県森林センター

日時：令和4年8月3日（水）13時30分～15時30分

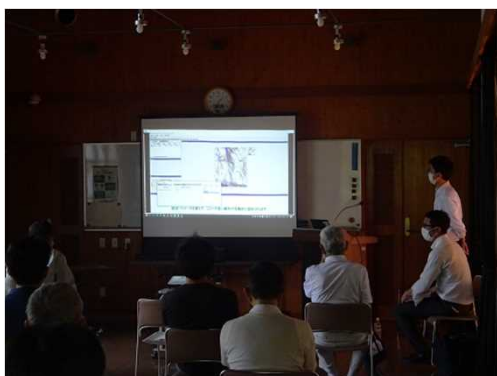
場所：森林センター実習室

参加者：森林組合職員、香川県林業普及協会会員、林業普及指導員等 25名



森林所有者や森林組合から、かねてより要望があった路網設計支援ソフト「FRD（Forest Road Designer）」の説明会を開催しました。

説明してくださったのは、開発者であり販売元の住友林業株式会社山林部の社員お二人です。



まずはじめにソフトの概要説明がありました。

航空レーザ計測で得られた地形データ等からパソコン上で路網の線形案を設計できるとのことで、これまで森林作業道の作設に取り組んできた参加者の皆様は、熱心に耳を傾けていました。



続いてパソコンを使ったデモンストレーションです。

条件設定を変えてみたり、自動設計された線形と手動設計した線形を比べて考察する中で、多くの機能が安全で低コストな道づくりを支援してくれることがわかりました。



最後に質疑応答の時間をとりました。

参加者の皆さまは、ご自分の山の特徴やこれまでの経験をふまえて様々な質問をされていました。

作成された線形どおりに開設できるとは限らず、事前の現地踏査は必要ですが、省力化を図れることは魅力であると感じていただけたようです。

（香川県森林センター 林業普及指導員）